



よみがえる箱根関所 ついに箱根関所の復元が完成しました!



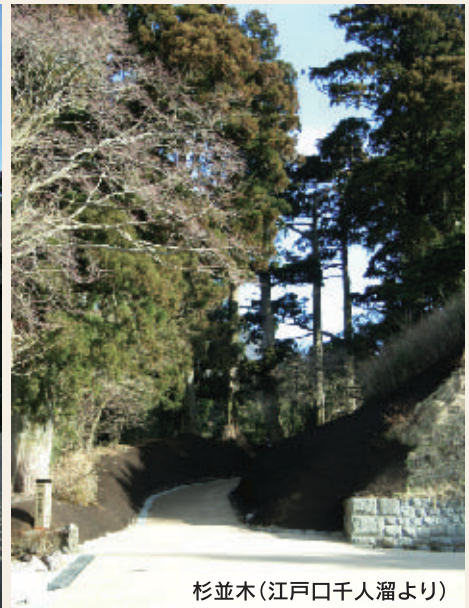
復元された箱根関所全景



遠見番所



関所構内



杉並木(江戸口千人溜より)

平成11年度から発掘調査や石垣の修復、建物の復元などを進めてまいりましたが、平成18年度に御制札場や外屋番所の復元、また矢場の復元、杉並木の整備などを終え、ついに復元工事が完成しました。大番所・上番休息所や足軽番所、江戸口・

京口御門などの建築物をはじめ、江戸口・京口千人溜や矢場などの敷地の形まで、江戸時代のとおりに再現されました。

明治2年(1869)関所廃止令以来、いまここに平成の大修復を終えて箱根関所はよみがえりました。

御制札場や外屋番所などが完成!



御制札場

御制札場

旅人に対して関所通行の定めを記した板(制札)を掲げていたところ。制札には箱根関所での改めの内容が書かれており、「出女」などを厳しく取調べたことなどがわかります。

制札が掲げられた建物は、高さ2尺6寸(約79cm)、幅8尺3寸(約2.5m)の石垣の上に柵をめぐらせた中に建てられており、高さは8尺6寸(約2.6m)です。屋根は板葺で、全体が渋墨(柿渋と煤を混ぜたもの)で黒く塗られています。小振りな建物ですが、とても威厳があります。

外屋番所

京口御門の内側であって足軽が関所内を監視していたところです。平面は6尺×9尺(1.8m×2.7m)、屋根は羽葺きで、やはり渋墨で黒く塗られています。この中は3畳と狭い建物ですが、正面に屋根が大きく張り出しています。ここには足軽が怖い顔をして立っていたのでしょうか。



外屋番所



長柄建

鍮建と長柄建

関所飾りとして鍮や長柄鍮などを立てるためのものです。鍮建は幅9尺(約2.7m)、長柄建は幅2間(約3.6m)、高さはどちらも6尺7寸(約2m)あります。



鍮建

観覧のご案内

公開期間 / 年中無休

公開時間 / 午前9時～午後5時(団体予約の場合は時間外可)

冬季(12月1日～2月末日):午前9時～午後4時30分

入場は公開時間終了の30分前まで

標準観覧時間 / 約45分

観覧料金	区分		料金(税込み)
箱根関所資料館 共通券	一般	大人	500円
		小人(小学生)	250円
	団体 (20名以上)	大人	350円
		高校生	150円
		中学生	120円
	フリーパス 町内施設割引券	大人	400円
小人(小学生)		150円	

※土・日・祝日は一般の小・中学生無料 ※65歳以上割引あり

アクセス

【電車・バス利用の場合】

- ・小田原駅より箱根町行バス55分、関所跡入口下車2分
- ・箱根湯本駅より箱根町行バス40分、関所跡入口下車2分

【お車の場合】

- ・小田原厚木道路、小田原西ICより車で40分
- ・東名御殿場ICより車で50分
- ・国道1号三島より車で40分

箱根町教育委員会生涯学習課
箱根関所整備事業推進室

TEL 0460-85-7601

<http://www.hakonesekisho.jp>